

## 平成22年度 第11回 大学運営連絡会議事要旨

日 時 平成23年2月8日(火) 10時30分～12時02分

場 所 学長室

出席者 学長, 瀬口理事, 中島理事, 米倉理事, 川上監事, 上野文化教育学部長, 富田経済学部長, 濱崎医学部長, 林田工学系研究科長, 野瀬農学部長, 稲岡附属図書館長, 遠藤教養教育運営機構長, 只木総合情報基盤センター長, 事務局長,

陪席者 なし

オブザーバー 各部長

◎ 学長から前回大学運営連絡会議事要旨の確認依頼があった。

### 検討事項

#### (1) 平成23年度年度計画(素案)について

米倉理事から, 本件については, 2月3日開催の中期目標・中期計画実施本部会議で, 平成23年度の年度計画(素案)が決定され, 今後, その(素案)に対する意見聴取を行う旨の説明があった。

また, 企画課長から, 平成23年度年度計画(素案)は全体的には前年度の計画を継続していくこと, また既に計画を達成した事項及び新たな取組事項を追加している点及び今後の年度計画策定スケジュール等について補足説明があった。

#### (2) 国立大学法人と文部科学省との意見交換について

米倉理事から, 本件については, 平成21年6月文部科学大臣通知による組織及び業務全般の見直しの事項毎の進捗状況について意見交換が実施される旨及びその意見交換時における参考資料を作成する必要がある旨の説明があった。

また, 企画課長から, 文部科学大臣通知による組織及び業務全般の見直しについて中期計画への反映状況等の確認が行われた前年度の意見交換の際, 文部科学省は財務省から大学の組織見直しの検討状況を平成23年度の概算要求に反映することと大学院の入学定員の充足状況については専攻レベルで過不足を運営費交付金に連動させることの2点を求められていること, また各大学はその点を踏まえた上でスピード感をもって対応いただ

きたいとの説明があった旨の報告と、今回の意見交換時における提出資料の主な見直し点等について補足説明があった。

さらに、米倉理事から、今後の予定として、意見交換の提出資料は2月9日提出となっているため、同日開催の役員会で審議・決定のうえ提出し、3月17日の意見交換会に出席する旨の説明があった。

(3) 産学官連携推進機構及び地域貢献推進室の再編について

中島理事から、本件については、業務の重複部分、外部者への周知及び支援体制部門等を明確にするため、また、学外の組織を協議する協議会名も類似しているなどの問題点等があるため、産学官連携推進機構及び地域貢献推進室の各々の業務を整備し、より一層、佐賀大学として強力に推進するために両部門の再編を検討することとなった旨、また再編を検討するための委員会要項及び再編構想策定スケジュール等について説明があった。

その後、委員から、検討委員会における広報部門及び学外からの意見等を取り入れて欲しい旨の要望があった。

(4) 佐賀大学における安全保障貿易管理体制について

中島理事から、本件については、平成21年11月からの安全保障輸出管理に関する改正外為法の施行に伴い、技術取引規制の見直しと、罰則強化等の措置が講じられることとなったこと及び文部科学省からも大学等に対し、外為法を踏まえた実効的な輸出管理を行うよう依頼があり、さらに、平成22年4月から輸出等遵守基準を定める省令が施行されたことに伴い、大学等においても、責任者（該非確認責任者）の選任及び該非確認に係る手続を定める必要があることから、本学においても、研究員の受入れ及び貨物の輸出等、一連の審査の根拠となる学内規程及び各種書式を整備し、安全保障輸出管理を一層確実にしたい旨の説明があった。

また、学術研究協力部長から、大学における安全保障輸出管理の必要性や本学における管理体制（案）、管理の実施（案）及び管理規程（案）等について補足説明があった。

(5) その他

特になし。

報告・連絡事項

(1) 法令遵守体制の確立について

総務課長から、本件については、12月14日の連絡会に報告した際、委員から出された意見を基に修正したものである旨及び役員会指針を一般の方針に変更したことなど、主な修正点について報告があった。

その後、委員から、大学統合後の種々の規則等について、今後も法人に相応しい規則・規程の見直し・改善を継続して図っていただきたい旨及び学長の法令違反等に対する情報手段について要望があった。

(2) 大学等の教育情報の公表について

総務課長から、本件については、10月12日の連絡会で報告した後の状況である旨の説明と一部追加・修正等見直した内容について併せて報告があった。

その後、委員から、大学の特色をアピールするためにも全学教育機構についてホームページ上で公表することについて要望があった。

(3) 平成22年度評価反映特別経費の評価結果及び予算配分について

財務課長から、平成22年度評価反映特別経費の評価を実施し、その評価結果に基づいた予算配分を実施した旨の報告があった。

その後、委員から、評価結果のコメント内容について、今後の対応策のため、改善点を明記願いたい旨の要望があった。

(4) 図書館の利用者アンケート調査集計結果報告について

附属図書館長から、学生の読書力向上と、図書館の利用環境の整備を図るため、昨年10月に全学部学生を対象にアンケートを実施した旨及びその集計結果について報告があった。

その後、学長から、期間限定でも良いので、意見・要望がある閉館時間の延長について検討願いたい旨の要望があった。

(5) 第2回WLBセミナーについて

米倉理事から、3月8日に東京大学男女共同参画室男女共同参画アドバイザーである都河氏に講演を依頼しているので、多数の方々に聴講願いたい旨の報告があった。

(6) 全学教育機構（仮称）設置準備室における検討状況について

瀬口理事から、1月27日開催の全学教育機構（仮称）設置準備室会議において、人事・組織運営に関する検討委員会及び教育カリキュラム検討委員会の二つの委員会に、全学教育機構（仮称）の設置に係る中間報告に対して取り纏めた各学部からの意見及び要望等について対応策を検討するように依頼した旨及び2月7日に開催した第15回人事・組織運営に関する検討委員会では、組織、運営、教員の役割等について再検討を実施した旨及び4月以降の機構の暫定的運営等の措置について審議した旨の報告があった。

(7) その他

① 財務レポート2010追補版について

学長から、12月開催の大学運営連絡会において報告した際、追補版「学内限定版」も資料として配布しているの、各自ご覧いただき、本学が置かれている立場を理解して欲しい旨の要望があった。

② 佐賀大学国際戦略構想に対する文化教育学部からの意見について

中島理事から、1月開催の教育研究評議会において審議いただいた際、附帯意見として出されていた文化教育学部から、今回改めて追加分を含めた意見が出された旨の報告があった。

○ 学長から、2月1日現在の速報版による就職内定率の報告があった。